

発行  
2015 第2号

# 鹿児島県議会議員 活動報告

きよたけ  
ひがし 清剛

発行人：県議会議員 ひがし清剛事務所  
〒899-2502 日置市伊集院町徳重一丁目16-16  
TEL099-272-3244  
FAX099-248-7355



## ○平成27年鹿児島県議会議員任期スタート

- 5月12日 議員、バッジ交付・全員協議会
- 5月13日～15日 臨時議会開催・議長及び副議長の選挙並びに常任委員及び議員運営委員の選任などが行われました。東清剛は、企画建設委員会の所属になりました。
- ※主な仕事は、県の重要計画、道路、河川、港湾等に関すること
- 5月21日 鹿児島県総合防災訓練視察(長島町)
- 5月23日 日置市市政10周年記念式典(来賓出席)
- 5月26日～27日 企画建設委員会行政視察(北薩地区)
- 6月2日～3日 県政調査会
- 6月8日～26日 本会議(開会)
- 6月11日 本会議(代表質問)
- 6月15日～18日 全協的勉強会「地方議会制度について」
- 6月17日 本会議(一般質問)
- 6月19日 第一回政策立案推進検討委員会
- 6月22日 (検討の進め方等について)
- 6月24日 常任委員会(企画部)
- 6月24日 常任委員会(土木部)
- 6月24日 会派連絡調整会議(政務活動費について)
- 6月24日 第二回政策立案推進検討委員会
- 6月24日 (検討項目「ロコモ予防推進について」)
- 6月24日 本会議(開会)

## ○県議会の委員会

県議会議員は、県全体のことを考え動いていく為に、5つの委員会構成になっています。

総務委員会、産業経済委員会、企画建設委員会、文教警察委員会、環境厚生委員会です。

東清剛は、企画建設委員になりました。任期は一年間での交代です。

## ◇企画建設委員会の主な協議の内容

### ○土木部

(道路) 高規格道路

南九州西回り自動車道

薩摩川内水引IC～阿久根IC間

(22.4km) 新規事業化

地域高規格道路・南薩縦貫道、

北薩横断道路(北薩トンネル)

(河川) 河川等災害対策

甲突川リバーサイドウォーク

鶴田ダム再開発事業

海岸堤防等老朽化対策等

(砂防) 土砂災害防止対策

砂防関係公共事業

土砂災害警戒区域等指定

(港湾) 重要港湾

鹿児島湾(新港区、中央港区、

鴨池港区、谷山二区)

## ○企画部

- ・ 鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業
  - ・ 地域振興推進事業（それぞれの地域固有の課題解決や地域活性化策）
  - ・ かごしまグリーンファーム（仮称）導入促進事業
  - ・ かごしま「よかところ」移住・交流促進事業
  - ・ 「明治日本の産業革命遺産、九州・山口と関連地域」の世界文化遺産登録推進
- 鹿児島県総合防災訓練視察（平成27年5月21日）

長島町において、地域住民や27機関・団体など約3,000人が参加し、大きな地震を想定のもとに、県総合防災訓練を实地した。来年は日置地区で開催されます。

## ○企画建設委員会の行政視察（平成27年5月26日・27日）

北薩地区の行政視察があり、薩摩藩英国留学生記念館（いちき串木野市）吉川地区コミュニティ協議会（意見交換）（薩摩川内市）

地域振興推進事業や特定離島ふるさとおこし推進事業、北薩トンネル等を視察した。

それぞれの地域で頑張っており様子を確認しました。



▲議会の様子。

### 《お知らせ》

#### ○平成27年第3回県議会定例会会期日程(案)

- ・ 9月14日(月)頃…本会議(開会)
- ・ 9月17日・18日…代表質問
- ・ 9月25日～30日…一般質問
- ・ 10月9日(金)頃…本会議(閉会)

東清剛、一般質問を致します。

議会傍聴へ是非お越し下さい。

## ○政策立案推進検討委員になりました。

第3回政策立案推進検討委員会。

平成27年7月13日(月)午前10時から。

### ①ロコモ予防推進について(執行部(健康増進課)ヒアリング)

・ロコモティブシンドローム(運動器症候群)とは、筋肉、骨、関節、軟骨、椎間板といった運動器のいずれか、あるいは複数に障害が起こり、「立つ」「歩く」といった機能が低下している状況をいう。

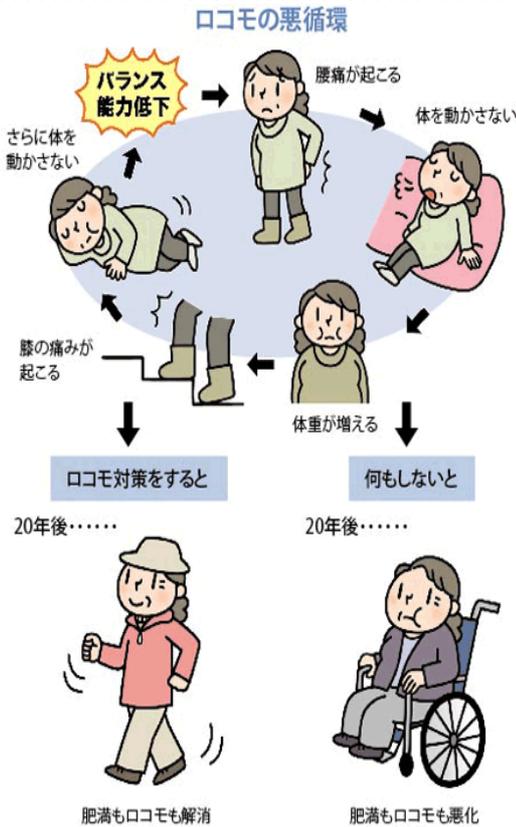
・ロコモティブシンドローム、ロコモ予備軍の数は、全国で約4,700万人と推計され、メタボ該当者・予備軍などの推計人数を上回っている。

### ②本県の取り組み状況

・「健康かごしま21」の新計画の重要目標の中にロコモティブシンドロームの発症・重症化予防が掲げられている。

### ●普及啓発の推進

ロコモティブシンドロームという言葉(概念)やロコモ予防の重要性について県民の認知度を高めることにより、個々の運動量の増加など具体的な生活習慣の変化を促します。



↑ PCより画像引用。

## 企画建設委員会 県内行政視察

### 奄美大島行政視察 1 日目

【平成 27 年 7 月 14 日】

・国道 58 号線(竜郷町役場から浜千鳥館前)の拡幅改良について陳情視察。

\*奄美群島が世界自然遺産登録されると、観光客の増加などにより、交通量を大幅に増加すると予想される。

### ① 根瀬部国直工区(道路改築事業)

県道 79 号(名瀬瀬戸内線)の根瀬部国直工区は、自然災害による通行止めが多発し、通勤・通学などの住民生活に多大な影響が生じた箇所である。  
総工費 65 億円で、平成 33 年完成をめざしている。奄美大島の産業の振興と島民の安全・安心の確保を図るものである。

### ② 住用川(総合流域防災(河川)事業)

浸水被害の再発防止を図る為、河道拡幅や橋梁架替の整備を進め、流下能力の向上を図るものである。  
きょうりょうかけかえ

総工費 19 億円、平成 30 年完成を目指す。ソフト対策として、6 河川に水位計を設置。

### ③ 網野子バイパス(道路改築事業)

この区間は、急カーブ・急勾配が連続するとともに、落石・崖崩れによる通行止めが度々発生しているが、これらを解消する為、

平成 15 年から網野子トンネルを含むバイパス区間全線を平成 27 年 3 月 22 日から供用開始した。総工費 150 億円、

県初の LED 照明は小水力発電を利用して、県内最長 4, 243m。

### ④ 手安小川(特定緊急砂防事業)

平成 23 年 11 月 1 日、2 日の豪雨により、土石流が発生し、人家一部破損、浸水被害を受けた。特定緊急砂防事業にて整備中。総工費 5 億円。二つは完成まじか。  
あと一つは用地交渉中。

### 奄美大島行政視察 2 日目

【平成 27 年 7 月 15 日】

### ⑤ 宝勢丸鯉漁業生産組合(意見交換会)

平成 25 年度から漁業体験メニューを企画し、修学旅行生の受入れを開始。地域資源を活用した産業の振興に貢献している。  
鯉節製造工程見学後、徳田組合長と息子さんと意見交換をした。宝勢丸鯉漁業生産組合の歴史や現状等、6 次産業化と地域活性化の取り組みを積極的に頑張っている話を聞いた。  
県外船が漁に來て荒らしていくので取り締まりつて欲しいとのこと。  
マリンスライフなどの積極的な推進、カツオの一本釣りいけすは世界でここにしかない。

### ⑥ 沖永良部島の和泊港(港湾改修事業)

平成 12 年に、8, 000 トン級フェリー対応ふ頭を供用した。現在安全対策の為に防波堤の整備を進めている。

### ⑦ 地下ダム及び畑かんほ場(国営かんがい排水事業)

総工費 660 億円、規模が大きい。

### 奄美大島行政視察 3 日目

【平成 27 年 7 月 16 日】

### ⑧ 正名工区(道路改築事業)

正名工区は、急カーブ区間の平面線形が悪いことから、通行車両や歩行者の安全確保の為、整備を進めている。

総工費 3 億 3, 600 万円、26 年度は 4, 200 万円、27 年度は 5, 500 万円。法面処理がしてあった。

### ⑨ 沖永良部きのこ株式会社

日本のきくらげ総生産高 97 トン中 96 トンを生産している。さとうきびの搾りかすを培地とした栽培方法で通年栽培に成功した。  
国の 6 次産業化事業を活用した設備。  
捨てるのは菌床袋だけ。



▲沖永良部地下ダム(国営事業)の視察。



▲和泊港の視察。

きよたけ  
**清剛 活動全開!**



●日置市各地域にて、第一回目の県政報告をさせて頂いております。  
←



↑  
●飯牟礼校区、崖崩れ現場確認。



→ ●街頭演説による、県政報告会で“日置市、鹿児島県の為に頑張れ!”と応援の言葉を頂きました。



← ●平成27年度第11回日置市高齢者クラブ 連合会シルバーグラウンドゴルフ大会。